

「海洋都市横浜うみ博 2022」を8月6日・7日に開催！ ～海の魅力、大切さを子どもたちへ伝えよう！～

横浜市では、「開港都市」とともに「海洋都市」を掲げ、海洋に関する企業・団体で構成する「海洋都市横浜うみ協議会(※裏面参照)」を中心に、都市の新たな魅力づくりを進めています。

今年は3年ぶりに「海洋都市横浜うみ博 2022」をリアル会場で開催します。バーチャル会場も引き続き開催します。

海に係わる研究機関・企業や大学などが、海で活躍する船や生き物・環境など、楽しく学べるコンテンツをたくさん用意していますので、夏休みの自由研究の題材にも適しています。皆様、ぜひ御参加ください。

1 リアル会場開催概要

※詳細は添付のリーフレット参照ください。

(1) 名称

海洋都市横浜うみ博 2022
～見て、感じる 海と日本 PROJECT～

(2) 開催日時

令和4年8月6日(土)・7日(日)10時～17時

(3) 会場

横浜市役所アトリウム (メイン会場)
大さん橋ふ頭基部ロータリー (サブ会場)

(4) 参加費

無料

2 バーチャル会場開催概要

(1) 開催日時

令和4年8月1日(月)～9月30日(金)

(2) 海に関する各種コンテンツ

20を超える企業・団体から、海に関する多様なコンテンツ(クイズ、動画等)をご提供いただき、楽しみながら学ぶことができます。海の仕事や活躍する船、生き物や環境など、海にまつわる最新情報が盛りだくさんです！

リアル会場プログラム(例)



ステージプログラム
例年大人気のペンギンショーなどを予定



ワークショップ
海藻おしぼづくりなどを用意



ステージプログラム

小林希(のぞみ)氏※による
船旅の魅力伝える講演
「船に乗って広がる世界を旅しよう！」
※旅作家/日本旅客船協会船旅アンバサダー



サブ会場
自動車船等の船舶や実機の展示を予定



展示ブース
和船の展示や体験型コンテンツなど16ブースを予定

■主催

海洋都市横浜うみ協議会

※特別協力：公益財団法人日本財団

■うみ博 2022 特設ホームページ

URL: <http://umihaku.jp> 検索

※開設は8月1日(月)からになります。



<参考>

【イベント内容のお問合せ先】

海洋都市横浜うみ博 2022 うみ博運営事務局 電話：045-663-9151

【海洋都市横浜うみ協議会の概要】

設立日：平成27年9月28日

名誉会長・会長 名誉会長：山中 竹春 横浜市長
会長：伊地知 英弘 横浜市副市長

設立目的：協議会参加企業・団体の皆様と議論しながら、産官学連携により次の取組を進めます。

ア 海洋に関する活動の総合的な情報発信 イ 市民の海に関する理解・関心の向上
ウ 海洋環境の保全 エ 海洋産業の振興

協議会参加企業・団体（順不同）：【31 団体】

（国研）海洋研究開発機構（JAMSTEC）、（国研）水産研究・教育機構、
（国研）海上・港湾・航空技術研究所（海上技術安全研究所、港湾空港技術研究所）、
（独）海技教育機構、横浜国立大学、東京海洋大学、横浜市立大学、神奈川大学、
東京大学生産技術研究所、（一財）エンジニアリング協会、（一社）海洋産業研究・振興協会、
（一社）日本船用工業会、（一社）日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）、
（一社）次世代センサ協議会、（一社）横浜港振興協会、（株）IHI、東亜建設工業（株）、
横浜港埠頭（株）、（株）横浜八景島、日本郵船（株）、三菱重工業（株）、古河電気工（株）、
ジャパン マリンユナイテッド（株）、五洋建設（株）、（株）シーバルーン、
（株）セア・プラス、（一社）日本水中ドローン協会、内閣府総合海洋政策推進事務局、
関東地方整備局（国土交通省）、関東運輸局（国土交通省）、横浜市



昨年の Web 開催 TOP ページ（イメージ）

お問合せ先

政策局政策課 担当課長 小林 和広 Tel 045-671-4172